

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により間接減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	5,751,450	709,010	0	6,460,460
配分金支払準備積立資産	31,000,000	0	0	31,000,000
合 計	36,751,450	709,010	0	37,460,460

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	6,460,460	(0)	(0)	(6,460,460)
配分金支払準備積立資産	31,000,000	(0)	(31,000,000)	(0)
合 計	37,460,460	(0)	(31,000,000)	(6,460,460)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等補助金	連合会	0	5,581,000	5,581,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	連合会	0	4,579,000	4,579,000	0	—
高齢者就業機会確保事業費等補助金	丹波市	0	10,160,000	10,160,000	0	—
合 計		0	20,320,000	20,320,000	0	—

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・基本財産及び特定資産について、財務諸表に対する注記に記載しているとおりでである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,751,450	709,010	0	0	6,460,460